

白山事務所を移転しました

昨年8月に白山事務所を開設しましたが、手狭になってきたことから、このたび事務所を移転しました。JR松任駅前の分かりやすい場所であり、駐車場も余裕がありますので、近くに来られた際には、お立ち寄りください。これから人員の更なる拡充も考えており、白山市の企業や市民の皆さんに利用してもらえるよう努めて参りたいと思います。

世の中がコロナの影響で混乱しています。裁判所もこの4月、5月と期日がすべて延期となり、思わぬ時間の余裕ができましたので、これを機にブログを始めることにしました。30年以上の弁護士生活で知らされたことや若手に伝えたいこと、また、最近読んだ本の紹介などを書いていきます。「仕事術 アラカン弁護士 小堀秀行」というタイトルのブログですので、Google検索されると出てくるとと思います(Amebaブログ)。

インターネットの威力は絶大で、一つの記事を書くと200人以上が読んでくれます。200人を集めて話をしようとなると会場確保や宣伝など大変ですが、インターネットでは、費用をかけずに自分の言いたいことを伝えることができます。フォローワーも100名を超えました。これからも続けて情報発信をしていきたいと思っています。



【新住所】

〒924-0885 石川県白山市殿町48番地
TEL 076-287-6746 FAX 076-287-6756

白山事務所長
代表弁護士

小堀 秀行

お客様の声 (アンケートより)

ありがとうございます！

■とても親しみやすい事務所で、気持ちが安らぎ、困難な問題(心が痛くなる位)でしたが、親切、丁寧、迅速に対応していただきました。ありがとうございました。

■時間を見計らうようなことで急かす事もなく、じっくり黙って話を聞いてくださいました。有り難かったです。私が聞いてほしい事、見てほしい物をちゃんと質問してくださり、見てくださいました。私の答えの方がしっかりしてなかったと思いますが、くみとって頂いてうれしかったです。

■初めて弁護士事務所にお世話になりますが、とても明るくて想像していたのと全く違いました。新型コロナウイルスで大変だと思いましたが、頑張ってください。

防犯対策への取組

事務所の玄関の鍵を防犯のため、常時施錠することにした。扉を閉めると、自動でロックがかかります。今まで以上に安心・安全にご相談いただけます。来所時は、インターホンを押していただき、スタッフにお名前とご用件をお話してください。

【編集後記】

金沢事務所では月に2回、スタッフ長である長嶺が作るカレーを食べています。今年の夏は大変暑かったのですが、カレーのスパイスのおかげか、初めて夏バテしませんでした(^^) (スタッフ 千葉)



けんろく 通信

KENROKU REPORT

No.031

2020.11



弁護士法人
兼六法律事務所

URL <https://kenroku.net/>

[金沢事務所]
〒920-0932 金沢市小將町3番8号
TEL 076-232-0130 FAX 076-232-0129

[白山事務所]
〒924-0885 白山市殿町48番地
TEL 076-287-6746 FAX 076-287-6756



所属弁護士一同 金沢事務所前にて

金沢事務所 所長に就任して

弁護士 森岡 真一
Shinichi Morioka

早いもので、私が金沢事務所の所長に就任して1年が経過しました。この間、無事に事務所運営をすることができたのも、皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。

事務所の弁護士・職員が幸せに充実して働くことができこそ、依頼者や関係者の皆様に対してより良い法的サービスを提供することができるとの考えのもと、事務所運営を進めてきましたが、この度、船井総研が主催するグレートカンパニアワードにおいて、「働く社員が誇りを感じる会社賞」を受賞できたことは、非常に光栄なことであり、とてもうれしい出来事でした。

一方、新型コロナウイルスによって、日本のみならず、世界全体に甚大な影響が出ているというニュースが報じられておりますが、当事務所で相談や依頼をお受けする中でも世の中の厳しい状況を日々実感しています。これから、どのようにしてゆくのか、不透明な状況ではありますが、弁護士の役割がより一層重要になっていくと思われますし、また、このような状況でこそ、皆様のお役に立てる法律事務所でありたいと思っています。

今後も、皆様により良い法的サービスを提供し、社会を幸福にするという理念を実現できるよう、研鑽に努めて参りたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。





社長の悩み相談室

～「誰にも聞けない」その悩み聞かせてください～

「社長だから今さら聞けない」「社長VS社員の構造から抜け出して、会社全体でよりよい会社をつくりたい」そんな社長の嘆きの裏にあるものは何か。日々多数の社長から相談を受けている弁護士が社長の悩みを解きほぐす。

弁護士 **森岡 真一**
Shinichi Morioka

企業法務に注力している。企業法務分野に取り組む際には、『経営者のパートナーとして会社を良くしていく』という姿勢を一貫しており、企業の『考え方』を共有し、寄り添うことを大切にしている。



新型コロナウイルスの影響で
注文をキャンセルしたいのだが…どうすればいいの？



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、どうしても注文をキャンセルしなければならないこともあると思うのですが、そのような場合、どうすればいいのでしょうか？

このような場合、まずは契約書があれば、そこに何か書いていないかを確認することが大切です。コロナウイルスのような、感染症が流行した場合について取り決めがあれば、基本的には契約書に従って決めていくことになるでしょう。



そのような取り決めがない場合は、どうしたらいいのでしょうか？

そのような場合、まずは話し合いでの解決を試みるのが良いと思いますが、話し合いでは解決できそうになければ、法律に従って解決していくことになります。

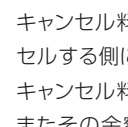


法律上はどのような解決になるのでしょうか？

まず、キャンセルできるかは、契約違反があったかどうかや、大きな事情の変更があったかどうか、といったことによって決まります。今回のようなコロナウイルスの拡大は、キャンセル



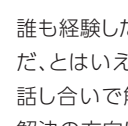
なるほど。このような場合、キャンセル料はどうなるのでしょうか？



キャンセル料を払わなければならないかは、キャンセルする側に責任があるかどうかで決まります。キャンセル料を支払わなければならないかどうか、またその金額については、契約の内容や流行の程度、政府からの要請の内容によっても変わりますし、キャンセルしたいと申し出たタイミングでも変わってくると思います。



なかなか難しいですね…



誰も経験したことがない状況ですので、確実にこうだ、とはいえないことが多いと思います。なので、話し合いで解決するのが望ましいと思いますが、解決の方向に迷われたら、ぜひご相談ください。



ありがとうございました！

けんろく アクティ部

このコーナーでは事務所の取組を紹介します。

快挙！全国9,000社からノミネートされた19社の中に当事務所が選ばれました。

株式会社船井総合研究所（東証一部上場の経営コンサルティング会社）が主催している「グレートカンパニアワード」において、当事務所が「働く社員が誇りを感じる会社賞」にノミネートされました。

「グレートカンパニアワード」とは
一般財団法人船井財団では、社会に著しい貢献が期待できる法人を表彰する制度「グレートカンパニアワード2020」が開催されました。本年度は、9000社を超える選考対象から、さまざまな業界で活躍する19社がノミネートされ、当事務所もその一つに選ばれました。



当事務所が選ばれた3つの理由 推薦ポイント

- 1 理念の明確化と浸透による組織としての行動規範を確立
- 2 スタッフの経営関与を高める「三行提案箱」の導入
- 3 平等な権利権限に基づく所員全員経営の実践



掲載
サイトは
こちら→



けんろく オリンピック開催！

コロナ禍の中、業務時間外でのコミュニケーションの場としてPCやスマホを使ったオンラインの飲み会が行われています。

そこで、所内イベントとして「けんろくオリンピック」と銘打って、zoomを使つての食事会とゲームを企画しました。

ゲームは、連想ゲーム、タイピングゲーム、早口言葉、クイズなど、事務所建物の階段の段数は？というクイズに見事正解する参加者もいました。

盛況のうちに閉幕し、勝利したチーム代表には後日、記念品と賞状の授与式を行いました。



ウォーキングキャンペーンに 参加しました ～継続は力なり～

弊所では、所員の健康意識向上と、国際協力のためWalk in her shoes 2020というキャンペーンに参加しました。国際女性デーに合わせ、3月8日にスタートし、5月末まで約3か月間に渡り、ウォーキングを続けた結果、普段車で移動していた所員や、運動する機会がなかった所員も少しずつ自発的に運動するようになりました。

事務所全体では総歩数約690万歩超となり、歩くことで、13,808円（500歩＝1円換算）の寄付ができました。この寄付金は、世界中の生活に困窮している女性のために役立てられます。

個人の部門でスタッフの長嶺が、総合歩数4位で入賞しました。

毎日12,000歩も歩き、体重は5kg減ったそうです。まさに継続は力なりですね！

